

## 別紙様式第2号

農業生産工程管理推進事業交付金の成果及び評価報告書（2018（平成30）年度）（2025（令和7）年6月30日作成）

都道府県名 愛知県

区分 事業内容	目標値				事業実績		備考
	目標値	実績	達成度	評価	所要額実績（円）	交付金相当額（円）	
GAP 認証の取得拡大補助金交付要綱及び GAP 認証取得支援事業実施要領を定め、支援対象者への支援を実施している。 目標値：指導員による支援の上、認証取得した経営体数	15	(13) 15	(86.7) 100%	(B) A	(0) 0	(0) 0	
<b>事業の成果</b> 2018（平成30）年度は、6経営体が GAP 認証を取得することができた。 2019（令和1）年度は、引き続き認証取得を支援し、GLOBAL. G. A. P. 認証1経営体、ASIAGAP 認証1経営体（いずれも米）が認証を取得できた。なお、ASIAGAP 認証取得者は、2018（平成30）年度国際認証取得等支援事業に採択された者である。 2020（令和2）年度は、引き続き認証取得を支援し、ASIAGAP 認証を3経営体（いずれも茶）が取得できた。 2021（令和3）年度は、引き続き認証取得を支援し、GLOBALG. A. P. 認証を1経営体（いちご）が取得できた。 2022（令和4）年度は、引き続き認証取得を支援したが、GAP 指導員の支援による認証取得の実績はなかった。 2023（令和5）年度は、JA、普及課と連携して認証取得を支援し、JGAP 認証を1経営体（だいこん、にんじん、キャベツ、はくさい）が取得できた。 2024（令和6）年度は、取得状況を再度精査の結果、JGAP 認証19件経営体、ASIAGAP 認証2経営体が認証をこれまでに取得できた。（21経営体のうち2経営体を2018（H30）年度の実績に充当）							
<b>都道府県による評価</b> 2019（令和1）年度以降、育成した指導者により引き続き GAP 取組指導を行い、2024（令和6）年度までに目標である15経営体が認証を取得できた。今後も、日頃の GAP 取組指導を通じて農業者の認証取得に対する意向を把握し、希望者の認証取得を的確に支援していく。							
<b>国による評価</b> 認証取得した経営体数について目標値15件に対し15件と目標を達成している。							

目標値、事業実績の（ ）は前年度（2023（令和5）年度）実績値